

【専門科目領域/専門科目群/看護研究】

科目名	ナンバリング	区分(必修・選択)	単位数	履修年次	開講学期等
看護研究概論	NSP35_001	必修	1	3	前期
担当教員	研究室	電子メールID	オフィスアワー		
梶原 睦子	409	mutsuko.kajiwara	金曜日 12:30~16:00		
授業の目的・概要	看護を探究する姿勢は研究につながる。看護の質の向上・発展に研究は欠かすことができない。本科目では、看護における研究の目的や必要性・倫理的配慮、文献購読、研究のプロセス、研究計画書の作成の仕方など、看護研究に関する基礎知識を学ぶことを目的とする。				
授業形式・方法	<input checked="" type="checkbox"/> 対面授業 <input checked="" type="checkbox"/> 講義 <input checked="" type="checkbox"/> 演習 <input type="checkbox"/> PBL <input type="checkbox"/> 反転授業 <input checked="" type="checkbox"/> ディスカッション・デベート <input type="checkbox"/> 遠隔授業(双方向型) <input type="checkbox"/> 実習 <input type="checkbox"/> 実技 <input type="checkbox"/> グループワーク <input type="checkbox"/> プレゼンテーション <input type="checkbox"/> 実習・フィールドワーク <input type="checkbox"/> 遠隔授業(自主学習) <input type="checkbox"/> その他 ()				
学習上の助言	授業内容に関する質問は、授業中及びオフィスアワーの時間に受け付けている。				
教科書	かんたん看護研究(改訂第2版): さがす・つくる・仕上げる /編: 桂 敏樹 /南江堂 /2020				
参考書	適宜紹介する。				
外部教材	特になし				
学生が達成すべき行動目標			関連卒業認定・学位授与方針		
①	看護研究の必要性とその意義について説明できる。		HSU(2),NS(1)		
②	看護研究の一連のプロセスを説明することができる。		HSU(2),NS(2)		
③	研究デザインの種類・特徴について説明できる。		HSU(2),NS(3)		
④	研究を進める際の倫理的配慮について説明できる。		HSU(1),NS(1)		
⑤	文献購読に取り組むことができる。		HSU(2),NS(4)		
⑥	主体性を持って取り組むことができる。		HSU(5),NS(5)		
授 業 計 画					
回	学習内容等	授業方法	学習課題・学習時間(時間)		
1	看護研究の必要性とその意義について学ぶ。	講義	教科書の該当箇所を予復習する。 これまでの実習経験を振り返る。	4	
2	看護研究過程と研究倫理について学ぶ。	講義	教科書の該当箇所を予復習する。	4	
3	文献検索・文献購読について学ぶ。	講義	教科書の該当箇所を予復習する。	4	
4	研究デザイン① 量的研究・質的研究の特徴を知る。	講義	教科書の該当箇所を予復習する。	4	
5	研究デザイン② 研究の種類と特徴を知る。	講義	教科書の該当箇所を予復習する。	4	
6	看護研究の一連のプロセスについて学ぶ。	講義	教科書の該当箇所を予復習する。	4	
7	文献購読に取り組むことができる。	演習	購読する文献を読んでくる。	4	
8	文献購読に取り組むことができる。	演習	購読する文献を読んでくる。	4	
試	試験・課題レポートの記述				

【専門科目領域/専門科目群/看護研究】

		達成度評価						
総合評価割合(%)		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	合計	
総合力指標	知識・技術力	70	20	0	0	10	100	
	思考・推論・創造する力	40	0	0	0	0	40	
	思考・推論・創造する力	30	10	0	0	0	30	
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0	
	発表・表現伝達する力	0	10	0	0	0	10	
	コミュニケーション力	0	0	0	0	0	0	
	取組みの姿勢・意欲	0	10	0	0	10	20	
問題を発見・解決する力	0	0	0	0	0	0		
評価のポイント								
評価方法	行動目標	評価の実施方法及び注意点					フィードバックの方法	
試験	①	✓	講義・演習の中で学んだ内容を評価する。選択式の試験問題とする。					担当教員が評価し、必要に応じ学生にフィードバックを行う。
	②	✓						
	③	✓						
	④	✓						
	⑤							
	⑥							
レポート	①		文献購読した内容のレポート 44用紙1枚以上2枚以内。学籍番号、氏名を記載する。提出方法とフォーマットは講義中に提示する。					学生にコメントしたレポートを返却する。
	②							
	③							
	④							
	⑤	✓						
	⑥							
成果発表	①							
	②							
	③							
	④							
	⑤							
	⑥							
ポートフォリオ	①							
	②							
	③							
	④							
	⑤							
	⑥							
その他	①		授業の出欠席状況も評価する。					授業時間内にフィードバックしていく。
	②							
	③							
	④							
	⑤							
	⑥	✓						
備 考								
他担当教員	なし							
教員の実務経験	病棟看護師として5年、看護外来(非常勤)にて約15年、看護系大学教員として20年間の勤務経験を有する。							
実践的授業の内容	担当教員の実務経験を活かし事例を交えながら講義を進める。							
その他	・学生の理解度に応じ、講義・演習の速度や順番を調整する可能性がある。							